

おやうで学ぼう！

いかのおすし

参考：警視庁エド

「いかのおすし」は、子どもが不審者から身を守るために大切な5つの行動を、覚えやすいフレーズで示した合い言葉です。

- ① ついていかない
- ② くるまに「の」らない
- ③ 「お」おごえをだす
- ④ 「す」ぐにげる
- ⑤ おとなのひとに「し」らせる

子どもを犯罪から守るために、「いかのおすし」を繰り返し・具体的に子どもに伝え、親子で一緒に確認することが大切です。

子どもと一緒に「こんなときはどうする？」と、シミュレーションを試みましょう。



Q

学校の帰りに、知らない人に声をかけられました。
あなたならどうしますか？



公園がわからないから案内して
まいごのネコを一緒に探して
楽しいゲームがあるよ

優しい人だから
ついていく



知らない人には
ついていかない



A

知らない人には絶対についていかないようにしましょう。

- ・ 知っている人でも「家の人に聞いてから」と断る。
- ・ 何回も話しかけられたら、その人から早く離れるようにする。
連れていかれそうになったら大声で「助けて」と言う。

闇バイトは犯罪です！

闇バイトってなに？

闇バイトとは、犯罪行為をするることによって報酬を受け取るアルバイトのことをいいます。闇バイトは、主にSNSなどのインターネット上で「1日で10万円稼げる楽なバイト」などの甘い言葉で、仕事内容を明かさずに募集しています。

楽して大金を稼げるバイトはありません。一度でも闇バイトに応募すると、犯行グループに個人情報把握されて、自身や家族に危害を加えるなどと脅され、繰り返し犯罪に加担せざるを得ない状況になります。

中高校生などの少年が闇バイトに加担した事案も発生しています。中高校生などから「先輩から『簡単に儲かるバイトがある』と誘いを受けた」「友人が犯罪らしきことをやっている」「不審な高額バイトに応募してしまった」といった話を聞いた場合は、すぐに警察に相談してください。

闇バイトは人生の取り返しがつかなくなります。絶対にやめましょう。



度会町文化人権講演会(主催:町人権教育推進会議、共催:町青少年育成町民会議)

「みんなの学校」が教えてくれたこと

11月10日(日)に、度会中学校において度会町文化人権講演会を開催しました。

講師にはドキュメンタリー映画「みんなの学校」の舞台となった大阪市立大空小学校で初代校長を務められた木村泰子さんを招き、当日は78人が参加しました。

木村さんは、大空小学校での経験について参加者との対話を交えながら話し、『人権とは空気』と子どもたちが教えてくれた。空気がなければ人は生きていけない。人権も同じです」と語りました。



青少年育成町民会議研修会 ヤングケアラーについて学ぶ

11月30日(土)に、度会町町民体育館において、こどもわかもの育成支援のための支部研修会を開催し、当日は45人が参加しました。

講師には、三重県子ども・福祉部家庭福祉・施設整備課でヤングケアラー・コーディネーターを務める市川茂さんを招き、三重県におけるヤングケアラーの実態や、ヤングケアラーへの支援について話がありました。

参加者は「周囲の大人の『気づき』が大切であると感じた」「ヤングケアラーへの支援の場が増えて、子どもたちの成長を守る社会になってほしい」と話してくれました。



青色パトロール実施中！！

町内で青色の回転灯を装備した車を見かけたことはありませんか。

この車は、主に子どもたちの下校時間に町内を巡回し、不審者がいないかなど、子どもや地域の安全を確保するための見守り活動を行っています。また、夏休みには保護者の協力を得て、子どもたちが危険な遊びをしていないかを見回すために夜間のパトロールを実施しています。

○今年度青色パトロール実績○

4月12日、6月12日、7月19日、8月2日、
9月10日、10月18日、11月25日



ながら見守りにご協力ください

ながら見守りとは、畑仕事中、ジョギング中、犬の散歩中など趣味の時間を楽しみながら、地域の子どもの安全を見守ることです。

気づいたことがあれば、警察や民生委員に相談してください。

